

## 「地域における移動手段の確保、補完に関する検討会」について

長野県企画振興部交通政策課

### 1 目的

県内の地域交通は、利用者の減少により民間交通事業者の経営が悪化し、路線の廃止・縮小等が相次いでいる。一方で、自動車を運転できない高齢者等が増加し、通院、買い物といった県民の日常生活を維持するための地域の足の確保がますます重要となってきた。

また、県外からの観光客の誘客につなげるため、観光地への二次交通のアクセスの向上を図ることが求められている。

そこで、「生活交通」と「観光交通」の二つの部会からなる検討会を設置し、福祉や地域づくりなど幅広い視点も取り入れながら検討を行うことにより、地域における移動手段の確保・補完を図っていく。

### 2 検討会の構成

	地域における移動手段の確保、補完に関する検討会	
	生活交通部会	観光交通部会
構成団体	学識経験者（交通、地域づくり、ICT） 交通事業者（バス、タクシー） 福祉関係者、商工関係者、物流関係者 国、県、市町村 等	学識経験者（交通、ICT） 交通事業者（鉄道、バス、タクシー） 観光関係者（観光機構、事業者） 国、県、市町村 等

### 3 検討内容

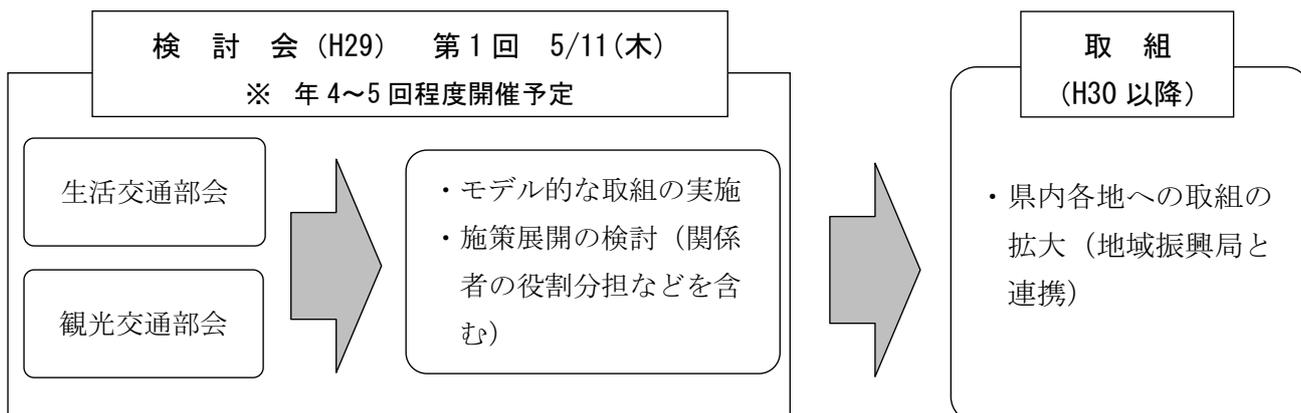
#### （1）生活交通部会

- ・福祉や地域づくり等様々な視点から生活の足を確保するための方策の検討
- ・翌年度以降につながるモデル的な取組の実施
- ・生活交通の確保のための多様な主体の役割分担と連携に係る検討 等

#### （2）観光交通部会

- ・高速交通網の拠点から県内観光地への交通アクセス（空港、リニア県駅）
- ・県内主要都市を結ぶ高速・特急バスの設定
- ・地域内周遊観光バスの設定
- ・市街地周遊の利便性向上 等

### 4 検討会と今後の進め方



# リニア中央新幹線長野県駅とのアクセス(二次交通)に係る調査事業(案)

上伊那地域振興局  
南信州地域振興局

## 1 目的

平成39年に予定されているリニア中央新幹線の開業に向け、リニア中央新幹線長野県駅とのアクセス(二次交通)のあり方を検討するにあたり必要となる各種データ等の収集・整理と分析を行う。

## 2 実施方法

企画振興部交通政策課、建設部リニア整備推進局、上伊那地域振興局及び南信州地域振興局が連携して実施し、各種データの収集・整理及び専門的事項に係るアドバイ業務については外部に委託する。

3 実施期間 平成29年7月～平成31年3月

4 予算 地域振興推進費を活用

## 5 事業内容案

### (1) 基礎的情報の収集・整理

- ・ 交通ネットワーク・旅客流動等の実態を整理

### (2) 意向調査・分析

- ・ 伊那谷居住者のリニア開業後に想定される交通行動を調査・分析
- ・ 県外居住者のリニア開業後に想定される交通行動を調査・分析
- ・ 観光客のリニア開業後に想定される交通行動を調査・分析
- ・ 交通事業者におけるリニア開業後における経営方針等を把握

### (3) 事例調査・分析

- ・ 新幹線駅設置に伴う交通動向の変化について先行事例を調査・分析

### (4) 方面別・交通手段別利用者数の試算

- ・ 各種データ・分析結果に基づき方面別・交通手段別の利用者数を試算

### (5) 現況の交通サービスの評価

- ・ リニア開業後において想定される現況交通サービスの問題点等を整理

### (6) 想定されるアクセス手段の評価

- ・ リニア開業後に望まれるアクセス手段の効果・費用便益等を試算